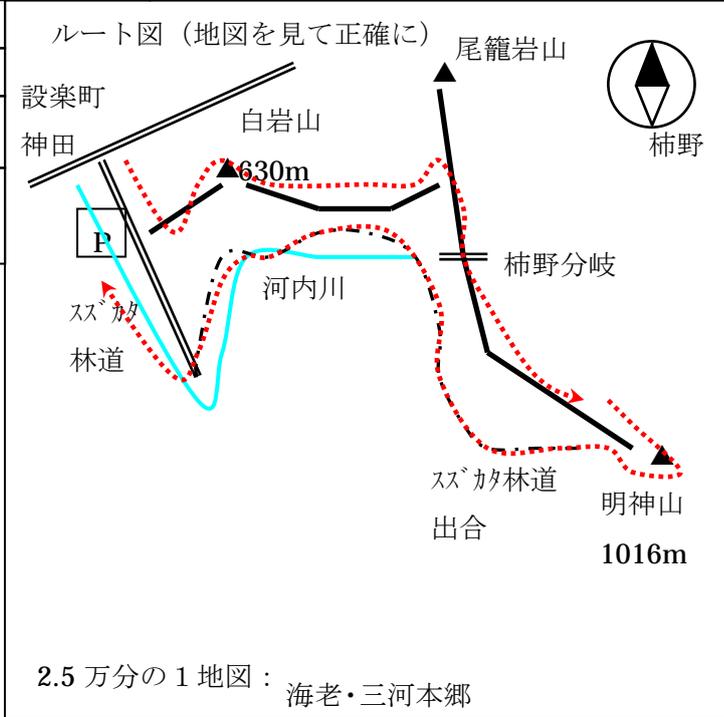


4 月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	L:中山 正夫
山 域		報告日	5/8		
山 名	奥三河	山行日	13 年 4 月 27 日 (土)		
	白岩山~明神山				

山行目的	明神山の北尾根(柿野コース)を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	--------------------	--------------------

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集  
会担当者



4/27(土) 晴れ  
 4:00 バイクで自宅発  
 幸田-新城-設楽町神田  
 5:40 スガ林道駐輪  
 5:55 発  
 6:30~:45 白岩山登山口  
 7:10 白岩山通過  
 7:15~:20 休憩  
 7:40~:50 626mピーク  
 8:10 尾籠岩山分岐通過  
 8:25~:35 柿野分岐  
 9:15~:30 柿野コース鎖場  
 9:45 明神山頂上着  
 10:00 頂上発  
 10:40~:45 林道出合  
 11:10~:20 白岩登山口  
 11:50 バイク着  
 14:00 自宅着



〈山行報告〉4/27(土)4:00 に幸田発、新城、設楽町とバイクで走り、神田よりダートのスガ林道に入って生き500m 走行し 5:40 駐輪。林道を 30 分ほど歩いて白岩山登山口着。赤テープへ誘われ登り始め、やせ尾根の急登を開始する。やがて傾斜もゆるくなり、樹林の中の小ピーク 630m の白岩山を越え次のピークで休憩し地図でルートを検討する。さらに次のピークで尾根が二股に分かれ(両方に赤テープあり)もう一度地図で確認する。今回のルートで迷うならここだろう。やがて、三角形の柱を倒したような、おもしろい岩を、平均台のように渡り、急坂を一旦下りコルから一直線の急登で尾籠岩山への主稜線に飛び出す。最低コルまで下り休憩する。ここは、西へ下れば神田、東へ下れば柿野へ至る十字路であり、愛知国体の柿野コースをこれから登って行くことになる。国体時に設置したものか、案内板はしっかりあるが、土留めの横杭が朽ちており荒れた感じだ。鉄梯子 2 箇所の登りで汗をかくが、西風強く身体が冷えるので、ヤクと手袋を着け、鎖場下で休憩する。山桜の薄いピンクと躑躅の濃いピンクが強風に耐えているのがいじらしい、鎖場 3 点支持で登り、長い鉄梯子を越えて、見晴らしの良い岩からは、傾斜が緩やかになって明神山頂上 9:45 着。

南アルプス方面の展望よし、登山者 5 名、10:00 に下山開始。来たコースを 300m ほど戻り、荒れた沢沿いにスガ林道を目指す。40 分で古い小屋横から林道に出た。林道はダートだが 4WD ならまだかなり上部まで登れそう。営林用の飯場通過し、白岩山登山口で休憩。バイクを置いた所に 11:50 着、新城市内で昼食後、 14:00 自宅着。

〈リーダー所見〉 前回 3 月の北西尾根に続き、今回も明神山を経由の白岩山経由の北尾根(柿野コース)で楽しんできた。前半の読図も上手いきき、後半の鎖場、鉄梯子はおもしろい。スガ林道は思ったよりも車通行可能と感じた。これで明神山 6 ルート終了。今後も明神山の新たなルートを探索したいと思った。

沖仙  
 柏餅喰めば眼下に千枚田  
 強風に桜もつつじも頭右  
 スミレ草山行くはての  
 はてに咲く

確認  
(報告者)  
 13/05/08  
 山  
 作成  
(報告者)  
 13/05/08  
 山